

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
市街地整備事業	A13-001	市街地	一般	習志野市	間接	鷺沼土地区 画整理組合	-	-	鷺沼特定土地区画整理事業（鷺沼地区）	都市再生区画整理 A=37.0ha	習志野市	■					32	1.16	-	
												小計						32		
											合計						32			

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R06				
配分額 (a)	16				
計画別流用増 減額 (b)	0				
交付額 (c=a+b)	16				
前年度からの繰越額 (d)	0				
支払済額 (e)	0				
翌年度繰越額 (f)	0				
うち未契約繰越額(g)	0				
不用額 (h = c+d-e-f)	16				
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	100				
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由	令和6年度事業期間内のため				

事前評価チェックシート

計画の名称： 習志野市における安全・安心で快適なまちづくり

事前評価		チェック欄
Ⅰ．目標の妥当性		
上位計画等との整合性	１）上位計画等と整合が図られている。（計画名）習志野市都市マスタープラン	○
Ⅰ．目標の妥当性		
地域の課題への対応	１）地域の課題を踏まえて整備計画の目標が設定されている。	○
Ⅱ．計画の効果・効率性		
目標と事業内容の整合性等	１）目標と指標・数値目標の整合が図られている。	○
Ⅱ．計画の効果・効率性		
目標と事業内容の整合性等	２）指標・数値目標と事業内容の整合が図られている。	○
Ⅱ．計画の効果・効率性		
目標と事業内容の整合性等	３）指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
Ⅱ．計画の効果・効率性		
事業の効果	１）十分な事業効果が確認されている。	○
Ⅱ．計画の効果・効率性		
事業の効果	２）事業連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
Ⅲ．計画の実現可能性		
円滑な事業執行の環境	１）計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○
Ⅲ．計画の実現可能性		
円滑な事業執行の環境	２）住民等との合意形成により事業実施の確実性がある。	○
Ⅲ．計画の実現可能性		
地元の機運	１）住民・民間等の活動・関連事業との連携等により、確実に事業効果が発現するものとなっている。	○

参考図面（社会資本整備総合交付金）

計画の名称	習志野市における安全・安心で快適なまちづくり		
計画の期間	令和06年度～令和06年度（1年間）	交付団体	習志野市

